



第1823回 例会

2011-12年度RI会長:カルヤン・パネルジー
 第2640地区ガバナー:大澤 徳平
 創立:昭和49年5月15日
 会長:上原俊宏
 幹事:佐田一三
 会報:榎本真弓



VOL. 38 No. 27

2012年 2月8日 (水)

事務所:田辺市下屋敷町81-10
 きのくに信用金庫田辺支店3F
 Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008
 E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp
 例会:毎週水曜日 12:30~

司会者 上原 俊宏会長

唱歌 "スキー"
 山本 亘 君



ゲスト

"岩間神信合気修練会 田辺支部 秋津野胆練道場 井口 伸輔 様

出席報告

会員数	義務免除	欠席者数	本日出席率
48名	3名	8名	82.22%
1月25日 修正出席率			82.22%

ニコニコ箱

(敬称略)

- ◇井口伸輔様をお迎えして。
 藍畑、愛須、榎本、後藤、橋本、平野、本田
 小山、楠本、中川、岡本、佐田、竹村、谷本
 谷中、上原、渡口
- ◇井口様ようこそ当クラブにおいで下さいました。
 本日、卓話宜しくお願い致します。 坂本
- ◇奉仕に役立てて下さい。 井口様
- ◇4人目の孫できました。男の子です。 玉置
- ◇市立図書館がオープンしました。
 精々ご利用の程。 木村
- ◇弔辞、代読しました。手足がしびれました。
 中嶋
- ◇早退します。 内芝
- ◇お花頂きます。 片井

熱き血を捧ぐる者の
 大いなる胸を叩けよ、

満月を盃にくだきて
 暫し、ただ酔ひて勢(きは)へよ、
 わが征(ゆ)くはパタピヤの街(まち)、
 君はよくバンドンを突け、

この夕べ相離(さか)るとも
 かがやかし南十字を
 いつの夜か、また共に見ん、
 言ふなかれ、君よ、わかれを、
 見よ、空と水うつところ
 黙々と雲は行き雲はゆるるを。

会長報告

◎本日のお客様は岩間神信合気修練会 (いわましんしんあいきしゅうれんかい) 田辺支部 秋津野胆練道場 井口 (いぐち) 伸輔 (しんすけ) 様です。後程宜しくお願い致します。

◎2月4日(土)・5日(日)にライラ研修セミナーが羽衣青少年センターにて開催されました。神島高校から生徒2名と先生1名が参加。当クラブからは新世代委員長の坂本 正人君と、新世代委員の平野好史君が参加してくれました。ご苦労様でした。

◎2月11日(祝・土)に青少年交換オリエンテーションがりんくう国際物流センターで開催されます。田辺高校の西岡あかねさんと、当クラブの平野 好史君

会長報告の前に

運命には逆らいがたく、唯見送るしかありません。
 この歌を提示するのはここでは3回目となります。
 哀悼の意を込めて。
 大木敦夫の「戦友別盃の歌」を。

南支那海の船上にて。
 言ふなかれ、君よ、わかれを、
 世の常を、また生き死にを、
 海ばらのはるけき果てに
 いまや、はた何をか言はん、

が参加されます。ご苦勞様ですが、宜しくお願ひ致します。

◎本日例会後、定例理事会を開催致します。
理事・役員の方はお残り下さい。

幹事報告

■例会日時変更

◎和歌山東RC

2月23日(木) → 2月24日(金) 午後6:30～
場所: 紀州南部ロイヤルホテル
(友好クラブ 松本空港RCとの合同例会)

◎和歌山南RC

2月24日(金) → 2月23日(木) 午後6:30～
場所: ダイワロイネットホテル和歌山4F
(新会員歓迎夜間例会)

■メイクアップ

◎2月4日(土)・5日(日)

地区青少年・ライラ研修セミナー参加
坂本 正人君、平野 好史君

◎2月7日(火) 田辺はまゆうRC 丸山 博之君

■回覧

◎週報「粉河RC」

◎「シーカ82号」 「英語版ロータリアン2月号」

◎ガバナー事務所より「R財団寄付12月度迄集計表」
「青少年・ライラ研修セミナーの御礼」
「地区大会記念ゴルフ大会開催のご案内」(4月2日)
「地区大会のご案内」(4月7日・8日)と参加申込表

多数の参加申し込みをお願いします。

◎2012-2013年度版 ロータリー手帳の申し込み表

2月22日例会を締切とします。今年度と同じサイズで製作しています。申し込みをまとめて注文します。支払はクラブ経費です。

◎社会奉仕委員会より「奇絶峡周辺の清掃活動と懇親会のご案内」<2月25日(土)>

委員会報告

◎社会奉仕委員会

畔田 実 君



1. 2月25日(土) 15:00より
奇絶峡周辺の清掃活動を行います。
その後、懇親会を開催します。
2. 2月29日(水) 14:00より
献血を行います。場所は、資源開発様前です。

◎新世代委員会

平野 好史 君



2月4日(土)・5日(日)にライラ研修セミナーが羽衣青少年センターにてありました。神島高校から生徒2名と先生1名が参加。当クラブからは新世代委員長の坂本 正人君と、私が参加してきました。

本日のプログラム

岩間神信合気修練会 田辺支部
秋津野胆練道場 井口 伸輔 様



<井口様のプロフィール>

古座町出身。和歌山県職員で昭和40年から田辺に在任。昭和47年に合気道に入門されました。仕事に勤める時から現在で42年間されている。

<合気道へのきっかけ>

5,000mの陸上競技選手だったが、5,000mの競技がなくなり何をしようか思っていた。当時、学校等は荒れていて校内暴力などがあり、自身を高めるため、武道を身につけるべく各武道を見ていた。その中で、合気道に巡り合い、女性や子供達がやっけていて馴染みやすかったとのこと。

<卓話内容>

終戦後、マッカーサー元帥の命令で、武道禁止令が出され、形を変えて、いろいろな武道者たちは、修行を積んでいきました。開くという技があるが、引くという技がない。岩間にアパートを借り、外弟子として、朝夕の稽古に参加。稽古は、師範が留守の間は、高段者が指導します。ほとんどの高段者は、外国人で、日本人はほとんどいません。又、色々な国の人々が稽古に来て、道場では、様々な外国語が飛び交います。植芝翁は、生涯、田辺弁で話されました。斉藤先生は、外国人が「英語で教えてくれ」と頼まれた折、その外国人に「日本語を覚えてから来なさい」と云われたそうです。中には、5～6年後に日本語を習得して、弟子入りした外国人もいたそうです。

